

## 地区とのタウンミーティング 議事概要

日 時	令和6年11月15日（金）午後7時00分～午後8時00分
地 区	寺地区
場 所	寺会館
参加人数	11人

### テーマ1 寺作業所跡地活用の進捗状況について

#### 主 旨（区長）

- 5年前から開発すると聞いていたが、なかなか進んでいない。山本市長就任後、スピーディーに実施するとお聞きしたが、その後どうなったのか。現在の進捗状況を教えていただきたい。

#### 市 長

- 過去の市政において、スポーツ施設の整備を進めていたが、予算が5億円から10億円まで増加し、実施困難のため止まっていた。設計も行っていたが、荷重オーバーの状況であった。私が就任後、予算を10億円に変更し、荷重に関しても今年度に設計変更中である。最終的な整備金額は物価高騰も影響し15億となった。財源として、防災での土地利用であれば、緊急防災減災事業債という7割が国負担になる制度の活用を検討したが、スポーツ施設でない部分は対象だが、テニスやアーチェリー等のスポーツ施設として利用される部分は対象外であった。全体の15億円の1割のうちの7割が国の負担対象となる。スポーツ施設を整備する場合は、15億円のうちほとんどが市の負担になる。
- また、別の場所でスポーツ施設を整備すれば、テニスコート部分が5,000万円、その他を足しても1億円で実施できることや、寺作業所跡地を防災機能を全面にした公園に整備すれば、どのような金額でも7割が緊急防災減災事業債の対象となり、仮に10億円かかっても7億円が国負担になる。平常時は公園で、非常時は避難場所や災害廃棄物の一時的な置き場など色々な利用ができ、財源的にも負担が少ない。
- 来年度、別の場所でのスポーツ施設の整備と寺作業所跡地での防災公園の整備に関する2つの設計に係る予算を計上する予定で、設計結果が判明次第、どちらかの案で整備を進める予定である。1つ目の案が寺作業所跡地でのスポーツ施設整備。2つ目の案が別の場所でスポーツ施設を整備し、寺作業跡地での防災公園整備。なお、森北2丁目の交野高校横の西側も過去にごみ捨て場としていた場所が放置されているが、隣の土地に約80軒の戸建てが建つため、そこも防災公園の整備で検討を進めている。過去のゴミ捨て場を整備すると、荷重等で様々な制約がかかり費用が高騰する。一方で、ごみ捨て場でない場所での整備は負担が少ない。そもそも、ごみ捨て場に平面のかつ重い物を整備すること自体が困難であることが明らかとなった。事業のスタート地点の段階から無理があったと考えている。
- 大阪関西万博も同様に建物を建てるにも下がゴミであるため、基礎を打つために地下50メートルにまで杭を多く打ち、その上に建物を建てる。そのため建築費が暴騰している。寺作業跡地も同じ状況であり、建築物やアーチェリー等で使用する重量物のフェンスの設置には、多額の金額が必要。防災公園になった場合でも、防災機能は確保することもでき、ベンチや屋根等の設置は可能で、他の大規

模な公園でもカメラの設置等はしているため防犯面でも配慮した場所にしたい。

- 来年度は、これまで進めていたスポーツ施設整備と防災公園としての整備の2つの案で比較、検討しながら、来年度中に判断し、整備を進める予定。担当課には話をしていないが、そのような状況である。私もこの1か月で費用が15億円であること、また大阪府との協議で緊急防災減災事業債が活用できないことが判明したため、このような状況となった。

## 意見

- スポーツ施設整備と聞いていたが、公園での整備に変更となったという認識でいいのか。  
→〈市長〉スポーツ施設整備と考えていたが、こちらは防災公園となる案の費用等で比較する。  
→費用を考えるため着工が遅れるのか。  
→〈市長〉今の交野市に市の単独費用で15億円は捻出できない。防災公園であれば、7割が国負担であるため、来年度に設計が終えれば、令和8年度に工事が着手される見込み。  
→スポーツ公園から防災公園となり、それでもいいが、要するに変わるという認識でいいのか。  
→〈市長〉最終的に変更するかどうかは来年度の判断になり、どちらの案も設計し、比較検討して決定する。予算は議会の承認を得る必要もある。

## 区長

- 2か月前まで市長から、来年度は実施設計し、8年度に着工すると聞いていた。元々5年前は1億円で整備を行う話で住民説明を実施し、設計をしたところ5億円となり、それが今15億円と聞いて、信じられない。  
→〈市長〉そもそもスタートの段階で、現在のアーチェリーの活動場所の代替え場所を選定した際に、こちらに白羽の矢が立った。  
→土地が階段状になっており、一番低いところは土を多く盛らないと平らにはならない。テニスコートでは平らにする必要がないのでは。  
→〈市長〉平らにする必要がある。  
→〈副市長〉以前は上げて平らにする案もあり、段をつくる形でも建設費が高騰している。担当課も費用を抑えるために変更の設計も行い、荷重のかけ方も工夫したが、やはりそれ以上に費用が高騰している。何もしないわけではなく、スポーツ施設では高額となるため、寺地区から当初聞いていた防災公園で整備したらどうなるか検討する。来年度に判断し、そのまま行けば令和8年度に着工予定となるため、時期的のずれはないと考えている。  
→〈市長〉設計に関しては共通する部分もあり、0からのスタートではない。少なくとも寺地区にとって、今のごみ捨て場跡地にしているより悪い話ではない。

## 意見

- 私は過去に財産区に携わっていた時に、先輩からごみ捨て場が終わったのちに、広場にすると聞いていた。5年前には、グラウンドが整備されたのち、非常時には資機材の置き場として利用するとも聞いていた。どちらかではなく、予算の関係もあると思うが、今できることを先にしてほしい。  
→〈市長〉防災公園としたのは、普段は公園として利用できるためである。

- 十数年前は財産区の先輩からはごみ捨て場が終わった時点で広場にする聞いていたが、何年前にはスポーツ施設になったと聞いた。
- 〈市長〉前市長の時にアーチェリーやテニス場として検討したが、設計したところ困難であった。
- この場所は昔からごみ捨て場で迷惑がかかっていた。我々もゴミ捨て場として利用していたためそれはいいが、何十年も前からそういう話である。防災目的での利用も考えた際に、公園若しくはスポーツ施設としても平地の方がいいと思うが、そこになぜアーチェリーが来るのかとも思った。
- 〈市長〉スポーツ施設として考えたのは前市長である。最終的な傾斜は設計で判明する。
- それも何回か前から聞いているが、話を聞いてから何年経つのか。予算が高くなっていることも分かるが、それを言っていたら、この先も同じようになるのではと思う。
- 〈市長〉近年の物価高騰の率は、建築土木では2、3割程度である。今年度の都市計画税や固定資産税も本来は3年経てば下がるところが逆に上がっている。元々10億円であった案件でも普通に13億円程度になり、みらい学園の学校建設についても15億円程度の値上げをせざるを得なかった事情もあるため、15億円のうち3億円程度は不可抗力で高騰している。また、緊急防災減災事業債で7割が国負担と想定していたところ、活用できなかったこともあった。そのため、第2案を検討せざるを得ないと考えている。
- 分かった時点で区長にひと言入れるべきではないのか。
  - 〈市長〉市の内部の協議で、このタウンミーティングで回答することとなった。これは私が前市長から引継いだことである。
  - 〈副市長〉先週から今週にかけて別の場所でスポーツ施設の整備ができるか検討していたため、お話しできなかった。寺地区が長年心配されている案件であるため、まず一報を先に入れることができればよかったが、申し訳ないと思っている。ただし、止めるということではなく、今の設計に係る調査でも段差をそのままにした検討もしているため、防災公園にするにあたって無駄ではない。それを生かした防災公園だけの設計、もちろんベンチ等の整備にあたってはまた寺地区と協議させていただくことになるが、並行して検討したのち来年度判断し、すぐに着工するよう進めるのが市長が説明している案である。
  - そもそも来年度になるというのは、設計段階がまだ終わってないのか。
  - 〈副市長〉他のエリアでのスポーツ施設整備に係る詳細もこれからの話であるため、結果が判明次第、比較し判断したのち、着工したい。その間、防災公園としての整備について、機能面等のご相談は改めてさせていただきたい。

## 区 長

- お願いになるが、来年度にスポーツ施設か防災公園に決定して、令和8年度に着工し完成すると確約いただきたい。
  - 〈市長〉私が約束できるのは、来年度に決定し、造成等の予算を計上し着工するが、設計が終わっていないため、工期は明言できない。
  - 〈副市長〉そこはお許しいただきたい。どれくらいの規模がまだわかっていないため、いつ完成するかは未定である。
  - 防災公園であれば、そこまでかさ上げの必要がない。

→〈副市長〉空白を空けることなく進ませていただきたい。

## 意見

- 防災公園であれスポーツ施設であれ、寺地区の土地であるため、用途を何にするかを区長に聞くわけにはいかないのか。  
→〈市長〉所有権は交野市にある。最終的にどちらにするかは、市と議会で判断する。  
→〈副市長〉機能については、改めて相談させていただきたい。

## テーマ2 寺・向井田地区の開発状況と新駅について

### 主旨（区長）

- JRからいきいきランドまでの間。寺と地権者は5年前から検討しており、去年から青山も参加したが、これもずるずる遅れている。また、将来的に新駅も構想に入れていいとの話もお伺いしているが、市長の考えを教えていただきたい。

### 市長

- 現在、市としてB調査を発注しており、来年度C調査という最終段階の調査を発注する予定。当該場所は既存の駅から半径500m以上離れていることから、駅がない場合は用途が工業、商業系になる。商業系といっても、久御山線の沿道でこれ以上の商業施設の整備は困難である。
- 交野市のまちづくりも京阪沿線からJR沿線にシフトしており、駅の整備を含めたまちづくりの方が地価も上がり、人口の維持にも繋がると考えているため、駅を含めた全体での土地区画整理事業としてまちづくりの検討を進めている。土地区画整理事業で全体として実施するのと、一部を切り抜いて地区計画で実施するのでは、一部を切り抜くのはよほどの理由がない場合は地区計画として成立しないため困難である。一部業者が既に手付金を支払っていることが、全体の土地区画整理事業に影響を与えるのではないかと懸念している。
- 交野市とJRとは勉強会を立ち上げており、一定の市の負担があれば、駅の設置は可能との回答も得ているため、駅の整備とまちづくりをセットで進めていきたい。またいきいきランドについても市街化編入を実施したいと考えている。あくまで現在はB調査の段階で、来年度にC調査を実施する。

### 区長

- 青山や倉治まで含んでいるのか。  
→青山までにある。30ha程度ある方がやりやすいという事情がある。

## 意見

- 神宮寺に断られたのか。  
→〈市長〉反対側は別にした方が良い理由は、駅を作り、駅から半径500m以内になれば、地区計画さえ作れば住宅でもまちづくりができるため、一度にする必要はないと考えている。来年度のC調査が終われば、一定行政が実施するまちづくりの基盤が終わるため、関係者との協議や核となる施設の検討に進むことができる。

## 区 長

- まちづくりについては、協議会を立ち上げ来年度から本格的に実行する話になっているが、新駅はまずと先のこと。頭には置いておく必要はあるが、まずはまちづくりが重要で、後で駅が付いてくる。  
→〈市長〉駅がないまちづくりをすれば、物流倉庫やデータセンターになってしまう。交野市内で4つ大きい物流倉庫ができたが、水は使わず、固定資産税だけで法人税はあまり納めていない。また、寺・向井田は隣に学校もあるため、困難だと考えている。

## 意 見

- 1つの駅ができれば市としての都市計画になると思うが、企業誘致した方が活性化でき、市にお金も入るのではないか。  
→〈市長〉駅がないと企業誘致も困難。星田駅北側のまちづくりで、病院ができる予定が白紙になったが、最終的に駅が近いという理由で不二鉄鋼の本社と工場を代わりに移転していただいた。駅に近いかどうかは、住民だけでなく企業にとってもメリットが大きく、駅の近さが関係ない業者は物流系である。そのことやこの地域のまちの状況を考えると、企業誘致でも住民誘致でも駅がある方が良い。
- 駅ができればまちづくりがしやすいが、駅を作ろうとすれば寺作業跡地の件以上の資金が必要になると思う。個人的に市長から資金はそこそこ確保できるとお聞きしたが、他に国や府から補助を受ける場合はそれだけの案がないといけない。そこまで考えていただいているのか。  
→〈市長〉現在、交野市で土地開発公社の土地が50億円残っている。順次、防災公園と防災倉庫を建てる設計をしており、来年度から始まる。土地代50億円の時価ではなく簿価で50億円の7割が国負担となり、35億円を捻出できる。今までならば、50億円の土地開発公社の土地であれば、50億円払っていたが、防災目的であれば35億円は返却しなくて済む。  
→その関係で駅の設置が可能ということか。駅、商業施設があり、住宅が周りにあるのが理想的なまちづくりであり、市にもかなりの収入が入ってくると思う。  
→〈市長〉先に交野市の借金を返却しなければならないところを防災倉庫と防災公園にすることにより、かなりの負担軽減に繋がる。  
→交野市の水がキレイ、緑豊かといったこととマッチしたまちづくりが理想的だとまちづくり検討会では言っていた。  
→〈市長〉来年度の予算は計上し、市としてできる限りサポートする。  
→地権者の考え方と組織で検討されることであるが、先ほどの公園と同様に駅の有無をはっきりしていただいた方がいいと思う。

## 区 長

- 地権者も多くが高齢者になり、はやく片付けて、開発を急いでほしいという要望であるため、その点も踏まえて早急に実施していただきたい。

## テーマ3 公共交通について

### 主 旨（区長）

- 京阪の路線が廃止され、市長から市として実施されるとお聞きしている。今、寺地区は無料で利用させていただいております、最近では満員のため乗車できないこともあるほど喜んでいただいております。これが有料になるとも聞いているため、今後の展開についてお聞きしたい。

## 市長

- 有料になることは変えられない。現状は、市が運賃をいただくことができなかったが、8月に京阪バスから路線を廃止すると通知を受け、市で代わりにバスを走らせるが、無料で運行するわけにもいかず、また他の地域で京阪バスを利用する方はお金を払っていただいている。それを市が実施し、さらに無償での運行は困難である。
- 廃止される路線のうち、河内磐船駅から出発し、交野警察署、倉治の農協、住吉神社と交野市駅を通るルートも廃止になる。森南・寺・神宮寺・東倉治を通行する路線が、往復が約30分であり、1時間1本であれば30分の空き時間がある。その空いている時間で交野警察署、倉治等を運行した場合、ちょうど1時間で路線を組むことができる。
- 一方、星田の路線も同様に市で委託業者を介して運行する予定。運賃は、京阪バスは230円から250円に値上げされたが、電子マネーが間に合わないことやお釣りのやり取りが大変等の理由から、大人200円、障がいのある方と子どもは100円で運行する。ただし、交野市の外出支援制度で70歳以上の方には年間4,600円支給し、23回無料で乗車は可能。市として年間1億円以上負担し、料金は取るものの、半分は赤字になると考えているが、実際に運行しないと正確な数字も分からない。また京阪の売り上げも路線全体で出しているため交野市内の分は分からないとの回答であった。
- 市内全域でほぼ同じ条件でコミュニティバスを運行する以上、特定の地域だけ料金を徴収しないことは行政として成り得ないため、全ての地区を一律の料金で考えている。しかし、京阪よりも安い200円で運賃を設定する予定。
- 便数は、1日8便で昼間は運行していないが、今後は1日9便となり、昼間も運行する予定。車両はワゴン車を使用予定であるが、中型に変更するかは今後の運行状況を見て判断する。コモンシティと妙見坂は利用者が多いため中型バスとなるが、寺地区は検証も終わっていないため、一度運行して様子を見てから車両を調整したい。交野市では一種免許でも運行が可能となったため、柔軟に対応できると考えている。

## 意見

- 前は300円だが、200円になったのか。  
→〈市長〉北部も市内全域で200円に設定する。赤字運行になり、議会から追及があると分かった上での実施である。
- 障がい者は100円と聞いたが、そもそも乗れる体制はできているのか。  
→〈市長〉そのような車両を運行会社に用意していただく予定である。  
→〈副市長〉今のところは現状の車両の大きさを検討させていただきたい。  
→〈市長〉現在、乗車数は平均3人だが、あくまで平均。今後はその状況も確認したい。

## 区長

- 個人的には距離制にしていただきたい。距離は倍以上違うのに、寺からも神宮寺からも200円。寺は100円にして欲しいのが本音。確かに料金徴収は大変だが、距離制にしていただければと思う。  
→〈市長〉東京の渋谷区では100円だが、交野市では困難。赤字部分は国交省が負担していただけると聞いていたが、年間1,000万円程度であり、赤字部分を国からの支援では補えない。実際に運行し乗車数と経営状況を見て、最終的な判断になる。少なくとも駅までの経路は市がなんとかする。また、路線も伸びるため、以前より移動できる範囲が広がる。

#### 意見

- 今まで0円だったところから料金が掛かるのが、お年寄りは大変。市の財政を考えたら、理解はするが。

#### 市長

- 今後の交野市のおおよそのバス路線の起点が河内磐船駅になる。乗り換えれば他の路線も利用することができる。今は河内磐船駅にはバスが停車していない。

#### 意見

- 他市でも公の施設やスーパーを通るコースが書いているバスを見ることがある。  
→〈市長〉交野市は駅が6個あり、中心地があるようでない。交野市役所もゆうゆうセンターも離れている。理想は、河内磐船駅前に市役所などが全てあれば、皆そこに行けば解決するが、交野市はそういうまちではない。

#### 区長

- 寺会館から河内磐船駅に行き、交野病院まで行こうとすれば、乗り換えになり400円掛かるのか。  
→〈市長〉交野病院であれば、無料バスが運行されている。

#### 市長

- 少なくとも寺作業所跡地が防災公園として整備された場合をも踏まえて、地区への還元は考えさせていただきたい。

#### 区長

- 今は小動物の住処になっている。環境衛生課も草刈りで年3回来ていただいている。それだけでなく、真ん中にこれだけの広大な土地を何年も放置していることは問題。

#### 意見

- 寺作業所跡地と一中の横には何でも捨てており、電池も捨てていた。  
→〈市長〉そのゴミが一中側にある可能性から、一中の土地は絶対に売却できない。  
→一中の体育館の裏に捨てていた。

- 家が寺作業所跡地の近くで、ゴミの臭いや、ゴミが燃えたり、ネズミが走ったりして、綺麗な広場になると思ったが何年もそのままの状態。ゴミに土を重ねてならした時にボンベが爆発したりした。自分が元気な間に綺麗にしていきたい。  
→〈市長〉森北は土を重ねるのもこれからである。
- 市長に激励という意味で、小中一貫のことは市長選の際に白紙にする方向で動かれていたが、それが議会でなくなると。私は市長が言っていたことは正しいと思っていた。これからも市民のための策を打ってもらえば、市民が喜ぶため、そこは勇気をもってやっていただきたい。ただ、損害賠償があることは最初から分かっていた上でのことで、議会は強いとは思いますが、市民のために正しいことはどんどんやっていただきたい。